

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
1 朝の「小1の壁」への対応を（15分） 小学校入学に伴って、こどもを預けられる時間が短くなり、保護者が仕事を続けにくくなる、いわゆる「小1の壁」。 「小1の壁」は延長保育の利用などで仕事をしていた保護者が、こどもが小学校に入学することで、預ける時間が短くなり、仕事を続けにくくなる問題です。朝早い出勤や夜まで勤務する保護者にとって、切実な問題となっています。 平日は放課後から午後8時まで保育をしてくれる学童保育が多く、比較的、お迎えの時間の心配は少ないようですが、朝は小学校の登校時間が保育園より遅くなり、こどもより先に保護者が出勤しなければならない場合があります。 このように、朝の「小1の壁」の問題解決のため、大阪府豊中市は、市内すべての小学校で、午前7時から校門を開放し、登校時間の午前8時まで体育館などで自習をして過ごしてもらうことにしました。 本市においても、少子化が進む一方で、保護者の就業率は高くなっています。このようなことから、朝のこどもの居場所について伺います。 （1） 保護者の就業率と今後の見通しについて （2） （仮称）第1期鶴ヶ島市こども計画（素案）への市民意見の中で、朝の学童保育に関する意見は （3） 朝の受け入れの必要性についての見解は （4） 朝8時前に学校を開放することについての教育委員会の見解は	市 長 教育委員会教育長
2 安全・安心な街の為に防犯カメラの設置を（20分） 先日、公明党鶴ヶ島市議団で、防犯カメラの設置において、先進的な取組をされている兵庫県伊丹市へ視察に行ってきました。 伊丹市の藤原市長は「安全・安心」を都市ブランドとして確立し、選ばれるまちを目指しています。 安全・安心見守りカメラを地域防犯対策として950台、地域防災対策として50台、令和元年には更に200台のカメラを増設	市 長 教育委員会教育長

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
し、現在１２００台の安全・安心見守りカメラが設置されています。 防犯カメラと共に、ビーコン受信機を設置し、「安全・安心見守りネットワーク」を整備しました。まちなかミマモルメ（位置情報通知サービス）により、こどもの下校時間をメールで一斉に知らせるサービスを実施しています。また、認知症高齢者の見守りにも役立っています。 安全・安心見守りネットワークの効果として、街頭犯罪認知件数の減少、自然災害の監視、こどもの登下校や高齢者の見守りに役立っています。 街を歩いてみると、市が設置をした防犯カメラが、あちらこちらにありました。また「日本一 安全・安心なまち 伊丹市」と書かれたラッピングバスは、とても目を引き、伊丹市が如何に安全・安心なまちづくりに力を入れているかがよくわかりました。 また、防犯カメラを設置する時に、自治会が管理するごみ集積所に不法投棄された際には、警察がきちんと相談にのる体制作りを警察と交わしていました。 近年、闇バイトによる特殊詐欺や強盗事件などが多発しています。見知らぬ人が家の様子を監視しているようで怖いというお声も聞きます。ご年配の一人暮らしの方などは、他人ごとではありません。本市も安全・安心なまちを作っていく為に、プライバシーへの配慮をしながら、街ぐるみで防犯カメラの設置に取り組む必要があるのではないのでしょうか。市の見解をお伺いします。 （１） 本市の犯罪認知件数の推移と傾向について （２） 自治会からの防犯カメラの設置要望について （３） 市が防犯カメラを設置することについて （４） 防災の観点からの防犯カメラの必要性について （５） 位置情報通知サービスを活用した、こどもや高齢者の見守りについて	

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
3 区画整理に伴う住所変更手続きなどの相談体制について（10分） 一本松土地区画整理事業と若葉駅西口土地区画整理事業が令和7年1月31日に換地処分が公告され、2月1日から従前の土地の権利が換地処分後の土地に移行しました。これにより、住所や土地の地番などが変更され、住所変更手続きが必要になります。この住所変更には自分で手続きしなければならないものが沢山あります。高齢者や障害者にとっては大きな負担になります。また、清算金の支払いも夏ごろから始まります。 対象者に対する丁寧な説明が必要になります。 このようなことから以下質問致します。 （1）相談に対応する職員体制について （2）住所変更手続きについては、どのような相談があるのか （3）清算金の支払いについては、どのような相談があるのか （4）マイナンバーカードの住所変更手続きの進捗状況は	市長